

# 国分寺市にふるさとをつくる会

283号 令和7年10月1日発行

特定非営利活動法人

国分寺市にふるさとをつくる会

理事長 大野 政智

〒185-0011 東京都国分寺市本多 3-6-23

TEL: 080-5074-0367 Fax: 042-321-4357

E-mail: masatomoono@ra2.so-net.ne.jp

## 国分寺姿見の池緑地保全地域 樹林地再生計画

### ～ナラ枯れ発生からの樹林地再生～

#### “国分寺の里山” 国分寺姿見の池緑地保全地域で何が起きたか？

国分寺姿見の池緑の会 白木 昭憲

令和元年秋、コナラ・クヌギ樹木に「カシノナガキクイムシ」という、ナラ枯れ原因となるナラ菌を媒介する昆虫が穿孔し、樹木が大量に枯死する現象が発生しました。

ナラ枯れは、令和5年夏まで続き、大量のコナラ・クヌギの枯死が発生、姿見の池保全地域では、約130本が枯れました。

伐採・搬出は、8月末をもって完了、令和元年当時あった約200本のコナラ・クヌギは60本程度になり、残念ながら、衰れた樹林地になってしまいました。

#### 樹林地再生に向け、皆で取り組みましょう！

私たち、姿見の池緑の会の作業目標(東京都環境局の方針に基づき)

- ① 来春の萌芽更新を期待し、保護・育成を実施します。
- ② 今年秋以降、実生から育成した苗木を移植・育成します。
- ③ 「生物多様性」を確保するため、在来種の保護を進めます。

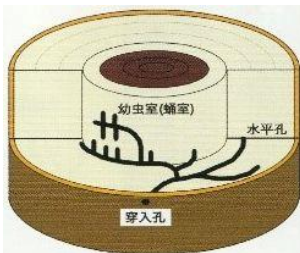
#### 市民の皆様、ご協力をお願いします

- ① 保全作業に、参加しましょう。

詳細は、国分寺市ホームページ「緑のボランティア制度」をご覧ください。

- ② 「生物多様性」確保のため、既存種植物の持ち出しや外来種・園芸種の持ち込みは、ご遠慮ください。特に絶滅危惧種キンラン等を保護しましょう。(東京都条例で禁止)

カシノナガキクイムシの被害を受けたナラ類樹幹の内部



## 10月行事予定

- 4日(土) 市民活動フェスティバル  
10:00 cocobunji プラザ
- 6日(月) 防災推進の街づくり仲間の会  
井戸端会議 9:30 室内プール前
- 8日(水) 森の自然塾運営会議  
9:30 恋ヶ窪公民館
- 9日(木) ふるさとの会・合同幹部会議  
14:00 恋ヶ窪公民館
- 12日(日) 里山へGo! 8:30 姿見の池緑地
- 14日(火) 多摩の自然を楽しく学ぶ会  
昭和記念公園  
9:30 JR 青梅線 西立川駅
- 15日(水) 日吉町町内会 定例会  
13:30 五小相談室
- 19日(日) 森の自然塾 9:20 エックス山中央
- 26日(日) 防災推進の街づくり仲間の会  
14:00 恋ヶ窪公民館
- 30日(木) 会報配布準備  
13:30 恋ヶ窪公民館
- 30日(木) 多摩に歩く会会議(会報配布準備  
終了後) 14:15 恋ヶ窪公民館

## 9月 森の自然塾 「エックス山の虫」

自然塾スタッフ 近江 吉郎

昨年は今までに体験したことのない暑さの長い夏で、猛暑・熱中症といった言葉がニュースで続きました。今年は更に少雨も重なり、人もくたびれますが、エックス山の草花も同じことを感じているだろうと例月の花調べで思いました。殆ど梅雨が無かったことで、ダメージを受け、弱っている植物の姿には心が痛みます。

エックス山での森の自然塾では、活動の冒頭、ムラサキシキブの月々の変化を確認しています。実がしっかりつきました。まだ色は変わっていませんが、これから色の変化が楽しみです。

9月のテーマ前半は、観察する場所を決め、そこに生息する虫探しです。ロープで仕切られている中に入り、土の中・落葉の下・木の枝や葉・草花を丹念に探しました。1年生もすっかり成長し、元気に積極的に虫探しに取り組みました。ムシが苦手な児童もいます。そんな仲間を気遣いながら活動をする児童の姿に成長を感じます。暑かった夏も直前の雨で一区切り、秋らしさを感じるそよ風のなかで活動ができました。

休憩後、今日見つけたムシを皆で確認・分類し、記録用紙にチェック、24種類の虫を確認できました。また、ムシの花粉を受粉させる役割、鳥が糞と一緒に種を運ぶ役割を学びました。見つけたムシを連れて帰っても育てるのは難しく、現地で逃がして終了しました。見つけたムシに愛情を感じる児童もいますが、森の中が一番です。





## 「多摩の自然を楽しく学ぶ会」藍染体験に参加して

北川 晴美

青梅駅より徒歩でゆっくり歩いて 30 分余り、藍染工房 壺草苑(こそうえん)に到着。建物の中は染液の匂いで充満していました。匂いに慣れると、これは自然界から採れる原料のみを用いた発酵(藍染の液は強いアルカリ性)の匂いとのこと。白地のハンカチまたはバンダナを選び、絞り染めの絞り作業に入ります。生地を紐や輪ゴム、割り箸などで結え、染液に“入れて出して”を繰り返す。紐などを外し出来上がり。ハンカチ、バンダナを広げた時のドキドキ感、美しい色合いの模様染められ大満足の瞬間でした。退館する時には、再来してまた藍染体験をしたい欲望に掻き立てられました。自然界が生み出す「藍」の色の美しさと濃淡の魅力に心を奪われ、幸せな気持ちになった一日でした。このような企画を考案して頂き、ありがとうございます。



## セミの抜け殻調査の報告

大野 政智

今年度のエックス山での「セミの抜け殻調査」は、8月1日、17日(森の自然塾)、9月6日の3回に分けて実施しました。調査は、中央テーブル付近の人が入るエリアと普段人が入らない雑木林のエリアの2カ所で行いました。

3回の合計個数は1117個で、そのほとんどはアブラゼミです。ミンミンゼミは、雑木林で7%程度採取されましたが、中央テーブル付近では1個だけでした。ニイニイゼミ、ツクツクボウシ、ヒグラシは、わずかででした。クマゼミの鳴き声が聞こえたとの情報はありましたが、抜け殻は見つかりませんでした。

この調査は、2008年から毎年実施されています。採集された抜け殻の個数は、年によって変動しますが、今年は少ない結果になっています。エックス山では、アブラゼミが殆どになっていますが、2012年頃までは、ツクツクボウシとヒグラシが、それぞれ15%~25%程度見つかっていました。

抜け殻の個数や種類の変化の要因として、気候の変化やエックス山の環境の変化が考えられますが、毎年同じ時期に同じ場所で調査することで、生態系の変化が見えてきます。継続することの大切さを感じます。



## 参加者募集 都市緑化を考える会

### 浅草散策

「隅田公園(紅葉シーズン) + 葛屋重三郎巡り」

日時: 11月15日(土) 少雨決行

集合: 9:30 メトロ銀座線・浅草駅

吾妻橋方面改札出口前

解散: 浅草駅(15:30)

行程: ① 隅田公園(リバーウォーク・日本庭園)

浅草で「蕎麦」ランチ(予定)

② 葛屋重三郎巡り(新吉原耕書堂・

吉原大門跡・吉原神社など)

(浅草駅~吉原大門 循環バス利用)

会費: 500円(保険料を含む)

昼食代・バス片道100円は各自

持ち物: 筆記用具・帽子・飲み物・雨具

健康保険証(コピー不可)

申込み: 【電話・FAX・メール可】

都市緑化を考える会 上野直彦

〒198-0036 青梅市河辺町2-1001-2 304

TEL&FAX: 0428-27-2827

携帯: 090-1656-2758

メール: uenonaohiko@gmail.com

締め切り: 10月27日(月) 必着(先着15名)



環境保全に配慮し、  
人に、社会に、地球に  
優しい製品及び  
サービスを提供します



<https://www.rion.co.jp/>

エックスやま  
本社はX山に位置します

自然環境保護に賛同

賛助会員 TEL 042-321-5441

国分寺市日吉町4丁目13番2

中央システム技研(株)

代表取締役 川野 誠  
(長野県下伊那郡出身)

国分寺市に  
ふるさとをつくる会  
ホームページ



森の自然塾スタッフ

毎月第3日曜日 エックス山

1~3年生 子ども達対象

詳しくはホームページ参照